

社会資本総合整備計画

「十和田市における循環のみちの実現」

事後評価書

平成29年1月

青森県十和田市

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成 29年 1月 17日

計画の名称	十和田市における循環のみちの実現																
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度 (5年間)	交付対象	十和田市														
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。																
計画の成果目標 (定量的指標)	・ 下水道処理人口普及率を61.1% (H23) から67.0% (H27) に増加させる。																
定量的指標の定義及び算定式	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口 (人) / 総人口 (人)		<table border="1"> <tr> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値</th> </tr> <tr> <td>(H23当初)</td> <td>(H25末)</td> <td>(H27末)</td> </tr> <tr> <td>61.1%</td> <td>65.0%</td> <td>67.0%</td> <td></td> </tr> </table>	定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値	中間目標値	最終目標値	(H23当初)	(H25末)	(H27末)	61.1%	65.0%	67.0%	
定量的指標の現況値及び目標値			備考														
当初現況値	中間目標値	最終目標値															
(H23当初)	(H25末)	(H27末)															
61.1%	65.0%	67.0%															

上段：計画 下段：実施

全体事業費	合計 (A+B+C)	1,700 百万円 1,655 百万円	A	1,347 百万円 1,343 百万円	B	C	353 百万円 312 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	20.8% 18.9%
-------	------------	------------------------	---	------------------------	---	---	--------------------	---------------------------	----------------

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
・ 十和田市上下水道部にて事後評価を実施	平成28年11月
	公表の方法
	市ホームページ

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業																	
A1 下水道事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	事業及び 施設種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	備考
											H23	H24	H25	H26	H27		
1-A1-1	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	北部第4幹線	A=16ha、φ200、L=2.2km A=16ha L=2.2km	十和田市						296 350	
1-A1-2	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	北部第6幹線	A=6ha、φ200、L=1.5km A=6ha L=1.5km	十和田市						90 73	
1-A1-3	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	北部第7幹線	A=22ha、φ250、L=3.8km A=22ha L=3.8km	十和田市						382 350	
1-A1-4	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	東部第5幹線	A=21ha、φ200、L=1.8km A=21ha L=1.8km	十和田市						118 118	
1-A1-5	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	元町東地区枝線	A=3ha、φ200、L=0.7km A=3ha L=0.7km	十和田市						67 67	
1-A1-6	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	西金崎地区枝線	A=4ha、φ200、L=1km A=4ha L=1.0km	十和田市						48 49	
1-A1-7	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	稲吉地区枝線	A=6ha、φ200、L=1.6km A=6ha L=1.6km	十和田市						82 81	
1-A1-8	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	里ノ沢地区枝線	A=8ha、φ200、L=1.9km A=8ha L=1.9km	十和田市						122 122	
1-A1-17	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	新設	上平地区枝線	A=6ha、φ200、L=0.4km A=8ha L=0.2km	十和田市						25 17	
1-A1-15	下水道	一般	十和田市	直接	-	分流	全種	調査・設計等	管渠L=25.1km等 L=25.1km等	十和田市						117 116	
											合計					1,347 1,343	

B 関連社会資本整備事業										全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名			事業実施期間(年度)				
												H23	H24	H25	H26	H27
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				

C 効果促進事業										全体事業費 (百万円)	備考					
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名			事業実施期間(年度)				
												H23	H24	H25	H26	H27
1-C-1	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	北部第4幹線端部枝線(単独管)整備	A=3ha、φ200、L=0.3km A= 3ha L=0.9km	十和田市						82	82
1-C-2	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	北部第6幹線端部枝線(単独管)整備	A= 1ha、φ200、L=0.2km A= 1ha L=0.9km	十和田市						60	59
1-C-3	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	北部第7幹線端部枝線(単独管)整備	A= 4ha、φ200、L=0.8km A= 4ha L=0.8km	十和田市						64	64
1-C-4	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	東部第5幹線端部枝線(単独管)整備	A= 2ha、φ200、L=0.1km A= 2ha L=0.1km	十和田市						3	3
1-C-5	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	元町東地区端部枝線(単独管)整備	A= 2ha、φ200、L=0.3km A= 2ha L=0.3km	十和田市						20	20
1-C-6	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	西金崎地区端部枝線(単独管)整備	A= 2ha、φ200、L=0.3km A= 2ha L=0.3km	十和田市						11	11
1-C-7	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	稲吉地区端部枝線(単独管)整備	A= 3ha、φ200、L=0.7km A= 3ha L=0.7km	十和田市						30	30
1-C-8	下水道	一般	十和田市	直接	-	新設	里ノ沢地区端部枝線(単独管)整備	A= 4ha、φ200、L=0.6km A= 4ha L=0.6km	十和田市						43	43
1-C-10	下水道	一般	十和田市	直接	-	全種	調査・設計等	管渠L=7.8km等	十和田市						40	0
合計											353	312				
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考				
1-C1-1	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-1)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-2	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-2)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-3	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-3)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-4	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-4)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-5	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-5)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-6	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-6)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-7	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-7)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-8	基幹事業である幹線・枝線整備(1-A1-8)と接続した端部枝線(単独管)整備を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															
1-C1-10	基幹事業である幹線・枝線整備の調査・設計等(1-A1-15)と端部枝線(単独管)整備の調査・設計等を一体的に行うことにより、普及率の向上に資する。															

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況			
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・ 幹線及び枝線の整備を進めた結果、下水道処理人口普及率は向上し、衛生的で快適な生活環境を整えることができた。		
II 定量的指標の達成状況	指標(下水道処理人口普及率)	最終目標値 67.0% 44,015人/65,694人	最終実績値 66.3% 41,804人/63,011人
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)	・ 市民の要望の地区から整備をすすめ、十和田処理区の水洗化率はH23当初(83.3%)からH27末(85.1%)と上昇している。		
3. 特記事項(今後の方針等)			
・ 今後も下水道整備を促進し、下水道普及率を向上させることにより、安全・安心・快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。			

(参考様式 3)

(参考図面)

計画の名称	十和田市における循環のみちの実現	交付対象	十和田市
計画の期間	平成23年度 ~ 平成27年度 (5年間)		

